

【栄養管理部の紹介】

管理栄養士 7 名在職（日本糖尿病療養指導士 2 名 NST 専門療法士 3 名、栄養療法専門士 1 名）、給食管理は全面委託を行っている給食委託会社の方と協同し運営しています。

主な業務は栄養管理計画の作成・実施・評価や栄養指導などの栄養管理業務、チーム医療介入で、日々患者さんの栄養管理に努めています。

《栄養管理業務・栄養指導》

○栄養管理計画：入院目的に沿った栄養管理を目標に栄養計画を立案します。ベッドサイドに訪問し、患者さんの状態を把握、状況に応じて主治医や他職種と相談しながら調整を行っています。

○栄養指導：個別栄養指導は糖尿病内科、循環器内科、脳外科を中心に実施、嚥下状態に適した形態についての退院前指導も行っています。 集団栄養指導は糖尿病教育入院として「糖尿病教室」を実施しています。 透析予防指導として、糖尿病性腎症、慢性腎臓病での透析予防を目的とした食事指導を行っています。

○特定保健指導：特定健診での特定保健指導を実施しています。

《チーム医療》

●NST：当院は日本栄養治療学会（JSPEN）の NST 稼働施設として認定されています。主治医からの介入依頼以外の症例も多職種から幅広く受け付け、早期介入を行っています。回診は全病棟を対象に 1 回/週 3 チームに分かれて実施、毎月の NST カンファレンスや NST 勉強会を通して日々栄養療法についての研鑽を行っています。管理栄養士の役割として経腸栄養管理の計画立案や経口調整などの計画を担当しています。

●糖尿病チーム：糖尿病専門医のもと糖尿病教育入院での栄養指導を実施、1型、2型糖尿病患者さんへの個別栄養指導や糖尿病透析予防指導などを実施し、インスリンポンプや間歇スキャン式持続グルコースモニタリング の使用症例もチームで介入しています。

●褥瘡チーム：褥瘡回診を通して褥瘡状態を確認しながら NST と連携し栄養状態をサポートしています。

●心不全チーム：心臓リハビリや心不全指導の一環で、給食管理の個別調整や栄養指導を実施し、患者さんの栄養状態をサポートしています。

●呼吸ケアチーム（RST）：呼吸管理について NST と連携しながら栄養状態をサポート、院内へ栄養情報の提供なども行っています。

【求める人物像】

当院の業務内容を踏まえ、以下のような方を募集しております。

- ・医療者としての責任と自覚を持って仕事に取り組める方
- ・日々向上心を持ち、様々な業務や自己研鑽に取り組める方
- ・急性期総合病院という多忙な環境と一緒に頑張りたいという気力・体力のある方
- ・上司や同僚、委託会社や他職種とコミュニケーションを取りながら仕事ができる方

患者さんに感謝の言葉を頂いた時、栄養管理計画や栄養指導、チーム活動を通して患者さんにより変化が見られた時など最もやり甲斐を感じる事ができます。普段は決して楽な業務とは言えませんが、当院の業務に興味をもち、向上心を持って一緒に頑張っておられる方のご応募を心よりお待ちしております。

新人栄養士へインタビュー！！

Q.入職の決め手は？

主な業務内容が栄養管理業務だったことです。

Q.管理栄養士として病院で働いてみてどうですか？

忙しいですが、できる業務が少しずつ増えていくことや自分が食事調整をした患者さんの食事摂取率が上がることなど仕事にやりがいを感じ始めています。

Q.栄養科内の雰囲気はどうですか？

仕事中は厳粛な雰囲気です！
仕事が終わると皆さん優しく面白い方ばかりでメリハリがある職場です。

Q.就活生にアドバイス一言

等身大で焦らず行動すれば、自分に合った職場に出会えると思います。
応援しています！

Q.入職して良かったこと、困ったことは？

良かったことは、丁寧に業務を教えてくださったり、親身になって相談にのってくださったりする先輩がいることです。

困っていることは、各病気についての知識が浅く仕事をこなすのに時間がかかってしまうことです。

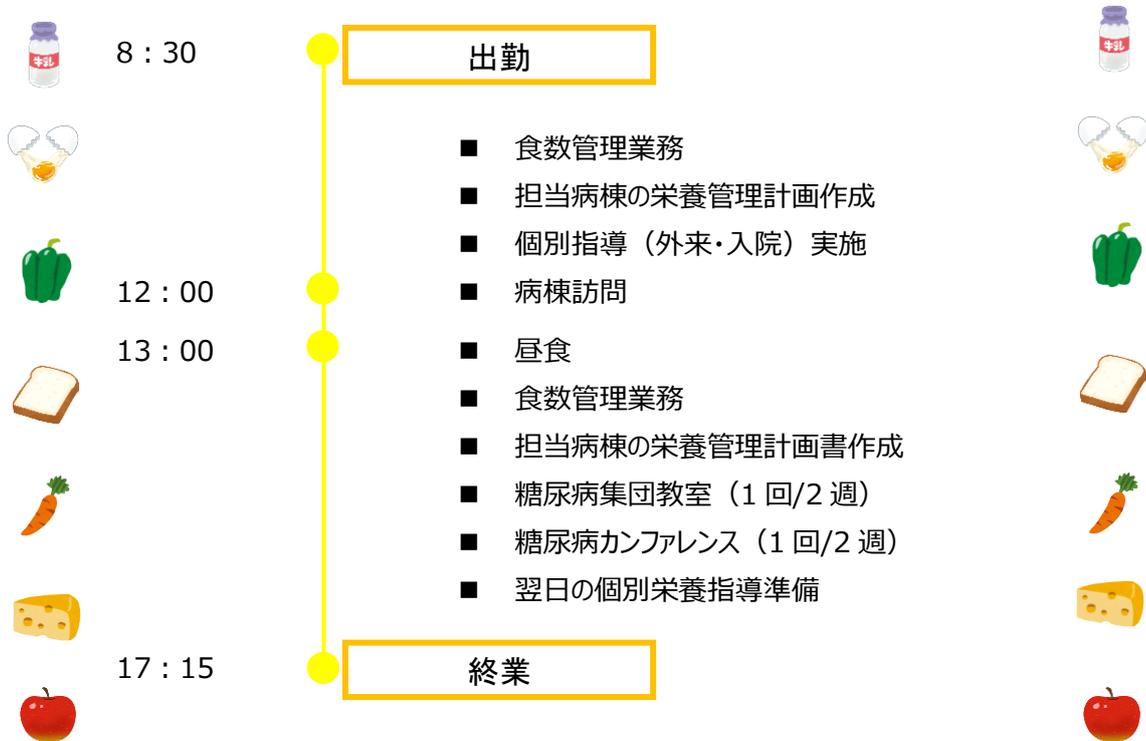
入職前に基本的な病気についての病態や栄養管理などを深く勉強しておくことをおすすめします！

Q.いま担当している業務を教えてください

今は食数管理と栄養管理計画の作成が主な業務です。



2年目栄養士のスケジュール



* 業務内容によって個人差があります